



むらさん

第3号

発行者

山形県立村山産業高等学校
PTA 広 報 委 員 会

印 刷

中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



公開授業風景



全国高校野球選手会
山形大会



山形大学と太陽電池共同
研究協定書締結式

開校2年目

新たな伝統の創造へ!



新入生宣誓
板垣風馬 1-4



創立記念式典
PTA会長祝辞



3年キャリアアップ
セミナー



入学式 在校生による校歌紹介

日ごろ、林PTA会長はじめ保護者の皆様には、特段の御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。
連日の猛暑の中、生徒たちは明るい挨拶で元気に登校し、学校に爽やかな活気を創り上げてくれています。
開校初年度の生徒の活躍に続き、恵まれた施設設備をフルに活用した学習や部活動に一層の成果が見られ、頼もしさを感じています。
今年からPTAの皆様には、



「チーム村産」に支えられ

校長 竹田 耕平

地域企業等とともに「産業教育協力会」にも御支援いただけることになり、産業教育の推進体制を固めていただきました。心から感謝申し上げます。
開校二年目。「チーム村産」として、保護者の皆様や地域や産業界に御支援いただきながら、教職員一丸となって生徒の夢や目標が実現できるよう精一杯努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



輝く高校生活を

PTA会長 林 孝志

平成二十七年度も、スタートして四カ月が過ぎようとしております。
日頃より、PTA活動にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。
村山産業高校二年目の今年度も、さまざまな活躍ぶりが新聞紙上に幾度となく掲載されており、驚きと同時に、誇らしく思っている所でもあります。
また、高校総体では、自転車競技部、山岳部のインター
高校生活の三年間は、自分の将来を決める、大変大事な時期です。一日一日を大切に、将来の夢に向けて、輝いた高校生活を送れるよう、保護者のみなさん、また、村山産業高校の教職員の皆様、そして地域の方々のご協力をよろしくお願いいたします。

前期 P T A 活動報告

山形県高P連研修会

研修委員長 清野 利徳

六月十二日に第六十二回山形県高等学校PTA連合会研修会（飽海大会）が開催されました。

大会のテーマは「共に学ぶ」～学校・家庭・地域をつなぐ～です。山形北、北村山、荒砥高等学校の実践報告があり、各校の熱心な取り組みを知ることが出来ました。その後、東海大学教授小澤浩夫先生の講演会があり、食事と運動と睡眠、文武両道を実現する為の極意を伝授いただきました。

東北高P連青森大会に参加して

副会長 齊藤 茂

青森大会には、私と先生を含めて四人での参加で、会場はリンクステーションホール青森というとても大きな所でした。

大会参加者は、千五百人以上で会場が一杯になりました。オープニングは、五所川原第一高校による津軽三味線の組曲から始まりました。

今大会のテーマは、「ふるさとを愛し、豊かな心を育む

ために」で、各県代表の研究発表と青森県内の四校による

「高校生によるメッセージ」と評した活動が発表されました。各学校の特色に合わせた

PTA活動と生徒の活動に関心しました。

記念講演は、恐山菩提寺院代南直哉氏による「魂のゆくえ」という演題で、今度は是非とも村山産業高校で講演を聞きたいものです。来年度の東北大会開催地は、宮城県です。



徳内祭り参加

今年は生徒、PTA、教職員あわせて二十四名が参加しました。生徒



たちは夏休み中に練習を重ねての参加、PTAは巡回指導や給水などの仕事を担当しました。

生徒会長 赤松 岬

昨年度よりスタートした村産生徒会。先輩方から素晴らしいレールを敷いて頂き、私たちの列車はゆつくりではあります。が力強く走り出しました。

今年度の生徒会行事では昨年度の評価を越えられるように執行委員が中心となり、生徒全員が一致団結して盛り上げていく所存です。また、毎日の挨拶運動や地域との繋がりを大切にし皆様に愛される村産生徒会を目指していきます。

「これでいいか」ではない「これだからいい」をスローガンに掲げ走り続け、これから先の列車に連結していきたいと思っています。



2年目の村産生徒会に ご期待あれ！

クラスマッチ



女子バレーボール



男子サッカー



壮行式 選手入場



壮行式 3学年団



ソフトボール



女子バスケットボール

障害物リレー

農業経営科

農産システム科

農業経営科は、作物や果樹、野菜などの栽培と家畜の飼育といった基礎的・基本的な知識・技術の習得を主に、高品質な農産物の生産と経営、またバイオテクノロジーをはじめ食品製造について総合的に学



習し、6次産業化の推進に取り組んでいます。その一つとして、昨年度は工業科・商業科と連携し、バラを使ったスイーツの商化をし、イベントなどで販売することができました。今年度は、原料となる

農業環境科

環境クリエイト科

農業環境科一年生は、「農業と環境」「バイオテクノロジー」「森林科学」等の専門科目に意欲的に取り組み、特に「農業と環境」



の授業では、トウモロコシとキュウリを自分の手で育て、調査のために



感動している姿がとて印象的でした。二年生は、六月実施のインターンシップを経て、働く意義と進路決定について考え、今後は大きな行事である修学旅行に向かっていくところだす。国家技能検定では室内園芸装飾に過去最高の十六名の生徒が挑戦し、合格に向け努力を重ねてきました。三年生では、今年初めて応募した「ガーデニング甲子園」で見事一次審査を突破し、岩手県栗石で開催された全国大会に出場しました。全国から選ばれた十チームに名を連ね、和洋折衷の見事な庭を造りあげました。今後多方向へ学びの視野を広げ、社会が求める人材育成に取り組みます。御理解と御協力をお願い致します。



小麦の生産を行い、原料生産・食品加工・販売の完全な6次産業化に力を入れていきます。今後は地域資源を利用した特産品を開発するなど農業や産業を興す実践力を育成したいと考えております。



今年、四十人の新入生と星川貴博先生を担任として迎え、二年目をスタートしています。六月の公開講座では二十名を超す中学生の参加があり、村山産業高校への関心の高さを感ぜざるを得ません。また、高度技能者が大量退職し始めた二〇〇七年頃から、若年者の技能習得が取り上げられるようになり、これまでも技能検定に取り組んで来ましたが、昨年の開校以来、回を重ねる

機械科

機械システム科

毎年受験者が増え、併せて合格者も増えました。今年は久しぶりに、旋盤の二級の受験者もいて、毎日放課後、実習室には機械の音がこだましています。



2年インターンシップ



マイスター技能講習会



祝

開校一周年

農業・工業・商業の学科と市内製菓店が連携して創立記念紅白まんじゅうを作りました。



1つ焼印を入れます



先生の指導を受けて



のお店の敷地内の壁にバラ徳内まつり、最上川などの村山市の名物をメインにした壁画を作成しま

プロダクト
デザイン科

本校より南へ歩いて五分のところにクレープ、うどん販売店「KONA*スタ」があります。この度、このお店の



制作は
六月から
開始し、
生徒たち
は週二回
課題研究
の時間に
四季ごと
に四班に
分かれ、
日ごろ学

した。壁画は村山市の「ムララ」、本校キャラ「ま・ろ〜ず」、お店のキャラ「どんちゃん」「くれちゃん」が盛り込まれており、村山市の四季を表現しています。



からも「お店の雰囲気が出る
くなり、お客さんも来店時に
喜んで見えています。」と嬉し
いお言葉をいただいています。
旧道沿いですので、本校に
おいでの際は是非ご覧くださ
い。

習にて学
んだノウ
ハウを活
かしなが
ら作業を
すすめま
した。

「KO
NA*ス
タ一店主



電卓検定
ビジネス
文書検定
二年生は
簿記検定
を受験し
ておりま
す。また、
「マーケ
ティン

流通ビジネス科

流通ビジネス科は、今年度新一年生が入学し二年分分の生徒が揃いました。四月には学科の顔合わせを行い、先輩後輩の交流を図っています。一年生は「簿記」「情報処理」「ビジネス基礎」の三科目を、二年生は必修科目が「財務会計Ⅰ」「ビジネス情報」「マーケティング」を、選択科目で「原価計算」の各科目を勉強しています。各科目の中で特に資格取得を目標にしており、一年生は珠算・



「デザイン」に関する特別講義を受けたたりしながら活動しています。地域に出て、自ら活動しながら、問題を見つめ、みんなで解決策を考え、提案・行動していけるようになるようになれらう少しずつ頑張っていきたいと思います。



電子情報科
電子システム科

五月、山形県立博物館で開催された「ペーパークラフトで縄文の女神をつくろう」に



路組立て部門で、富樫慎吾（舟形中）が優勝、二年生二名も入賞を果たしました。優勝した富樫は、七月の東北大会（仙台市）に駒を進めました。

来的なデザインの美しい縄文の女神が完成しました。

六月には、ものづくりコンテスト山形県大会電子回



た。また、県環境科学研究所で開催された環境科学体験デーでは、燃料電池で走るSL型電車や手作り太陽電池パネル、電動三輪バギーの展示を行いました。

昨年引き続き出前講座や、ものづくり活動に邁進する電子情報科です。



ラッピング



完成

次なる歴史への創造

部活動紹介【運動部編】

野球部

村産初の春季地区優勝、幸先良いスタートを切ったものの春季県大会、そして甲子園予選とも一回戦敗退。現在、新チーム十名で日本一を目標に日々練習に取り組んでいます。



バスケットボール部

引退した三年生は選手十七名、マネージャー二名と、新チームの一・二年生は選手十七名マネージャー四名と大所帯のチームです。部員も顧問もみんなバスケットが大好きで、とても仲がよく賑やかな部活です。一つでも多く勝てるように毎日練習に励んでいます。



バレーボール部

三年生六名、二年生三名、一年生三名の計十一名で



日々個人技術やチーム力の向上に励んでいます。三年生が抜け現在九名の活動ですが、地区大会入賞目指し頑張ります。

サッカー部

サッカー部は、優しく個性豊かなばかりです。毎日の練習

習に選手、マネージャー、顧問で力を合わせ熱く取り組んでいます。応援お願い致します。

硬式テニス部

県大会ベスト4を目標に、多くの部員が活動しております。今夏、自分たちの手でコートを整地し、村山産業高校の新たな「聖地」として「村産ギャロス」が誕生しました。



自転車競技部

自転車競技部の始まりは昭和四十八年、部への昇格が昭和五十二年。今年度で創部から三十八年を迎えます。現在部員は十五名。今年度も全国大会に出場します。



男子バドミントン部

今年度、東北大会出場という結果で終わった男子ハンド部は、経験者のいない中、

日々の努力と根性のみで来年のインターハイを狙います。応援よろしくお祈りします。



女子バドミントン部

現在の部員は五名、公式ボール上ぎりぎり試合が可能な人数である。しかしこの五名なかなかの努力家ぞろいである。ハンドの神様は彼女らの頑張りをみつめているはず……。

山岳部

放課後に四階を昇降して脚力を鍛え、週末に四季を通じて野外活動を行います。豊かな自然から優しさ・逞しさを学んで欲しいと思っています。



柔道部

男女個人・団体共に県大会ベスト4以上を目指し、日々の練習に励んでいます。部旗に刻んだ「剛毅果斷」が意味する不屈の精神と大胆な決断力で目標達成を果たします。

剣道部

私達は二年生一人、一年生二人と少ない人数ですが、少数精鋭の心意気で楽しく活動しています。まだまだ部員募集中です。経験者、初心者問わず大歓迎です。是非どうぞ。

卓球部

卓球部は男子二十七名、女子五名の部員がいます。部長は元氣一杯の高橋和生君です。元氣！笑顔！プラス1で活動しています。顧問は、杉沼、川越、佐藤勝の先生方です。



お知らせ

次号では文化部を紹介いたします。

